

令和3年10月三田市議会臨時会(第363回)における予算について

□議案第70号 令和3年度 一般会計補正予算(第7号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
41,229,259千円	66,950千円	41,296,209千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 〔千円〕

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i) 施策的事業(新型コロナ対策7事業)	66,950	66,950	0	0	0
合 計	66,950	66,950	0	0	0

(3) 歳出補正の内容

(i) 施策的事業(新型コロナ対策)

- ① 学生応援便事業 8,800千円
〔臨時交付金 8,800〕

新型コロナウイルス感染症の影響が長引くなか、困窮する一人暮らしの学生および疲弊する市内飲食店の支援を兼ねた学生応援便事業を実施する。
・市内下宿生向け 市内飲食店利用券3,000円分(500円券×6枚)
・市外下宿生向け 市内飲食店利用券3,000円分(500円券×6枚)またはお米券3,000円分

- ② 地域公共交通新型コロナウイルス感染症
対応型運行支援補助金 10,454千円
〔臨時交付金 10,454〕

地域公共交通事業者が、密集回避のための便数の調整など感染症に配慮した運行に取り組む場合に県と協調して支援するもの。(県6・9月補正予算に対する随伴補助)

- ③ タクシー事業者感染防止対策支援補助金 560千円
〔臨時交付金 560〕

市内タクシー事業者が一層の感染防止対策を図るため、消毒液等消耗品購入や車内抗菌コーティング処理等を行う経費について支援するもの。(県9月補正予算に対する随伴補助)
※対象経費と県補助額の差額について上乗せ補助(県補助額を上限)

- ④ 生活困窮者自立支援事業(生理用品無償配布) 336千円
〔臨時交付金 336〕

新型コロナウイルス感染症の長期化の影響等により経済的に困窮し、生理用品を購入することが困難な市内在住女性に対して、本庁及び市民センター等で無償配布するもの。

- ⑤ 自宅療養者支援事業 2,000千円
〔臨時交付金 2,000〕

新型コロナウイルス感染症により、保健所から自宅療養または入院待機を要請された市内在住の方に対する食料品・日用品等の生活必需品の支給事業を行う。

⑥ 三田市小規模事業者応援助成金 40,300千円

〔臨時交付金 40,300〕

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の再発令等の影響により、売上げが減少した小規模事業者を支援する。(第3次)

1事業者当たり一律10万円支給 ※時短営業協力金との重複不可

・助成額@100千円×600事業者＝ 60,000千円 }
 ・当初補正予算分の不用見込額＝▲19,700千円 } 追加補正額 40,300千円

(令和3年度三田市小規模事業者応援助成金 現計予算額79,000千円→決算見込額59,300千円)

⑦ 学校教育活動継続支援事業 4,500千円

〔国 2,100 臨時交付金2,400〕

各学校における感染症対策経費。学校の規模及び種別に応じて所要額を措置し、学校長の判断により迅速に執行する。

計 66,950千円

(4) 歳入補正の内容

(i) 補正事業の財源

① 学校保健衛生対策事業費補助金	0 ⇒	2,100	2,100千円
② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(事業者支援分)	0 ⇒	50,951	50,951千円
③ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分)	316,525 ⇒	330,424	13,899千円

※ 地方創生臨時交付金交付限度額 通常分 : 330,567千円
 事業者支援分:50,951千円

※各事業に係る国庫補助金等が交付されるまでの間は、財政調整基金等の資金を原資として活用することにより、コロナ対策をはじめ事業の早期実施と市資金の計画的な運用の両立を図ります。